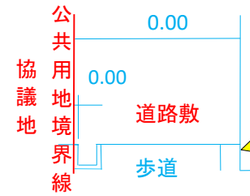
堺路政第R〇〇－〇〇〇号　道路境界確定図

協議地　堺市〇区〇〇町〇丁10番

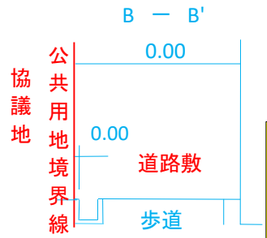
横断面図　S=1:100

A ― A'



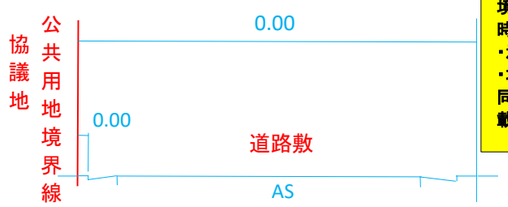
※道路幅員が広い場合歩道までの断面でも可。

B ― B'



1境界点につき2点以上の引照点からの距離を記載すること（別途表による記載も可）
引照点との点間距離はmmまで記載（少数4位切捨て）

C ― C'



境界点が他の官公庁と同時協議の場合
・承諾欄不要
・境界点から引き出し、同時協議（官公庁名）と記載してください。

D ― D'

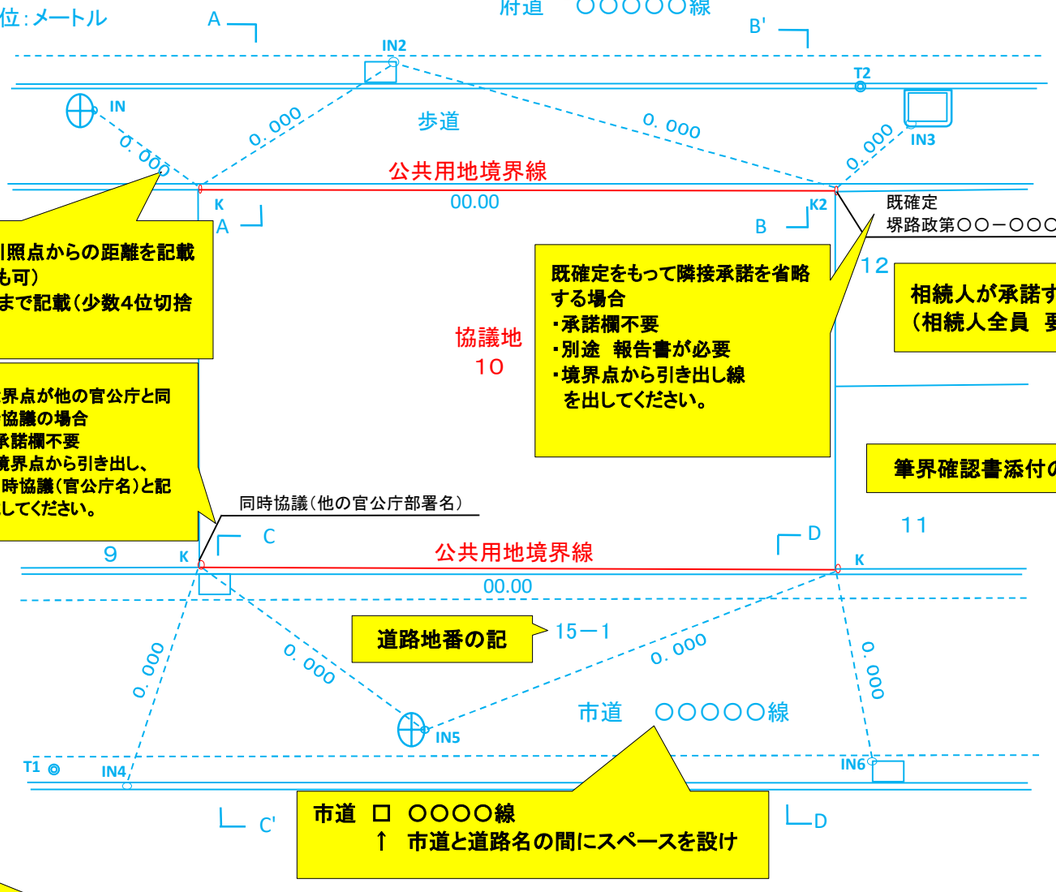


協議地側の現況を記載

幅員と協議地側の構造物の幅を記載

平面図　S=1:200
凡例（ 〇 ― 境界点 ）
単位：メートル

府道　□　〇〇〇〇〇線
↑　府道と道路名の間にスペースを設ける



既確定をもって隣接承諾を省略する場合
・承諾欄不要
・別途　報告書が必要
・境界点から引き出し線を出してください。

市道　□　〇〇〇〇線
↑　市道と道路名の間にスペースを設け

路政課が立会した時のみ記載

民々並びにその他の公共用地との境界については、所有者（管理者）相互協議の上決定されたい。

令和〇〇年〇月〇〇日　立会

承　諾

所有地
土　地　と公共用地（　道路敷　）
との境界は、現地及び図面で表示されたとおり異議ありません。

協議地	10番	土地所有者
住　所		
氏　名		実印
相隣地	9番	土地所有者
被相続人	〇〇　〇〇　相続人	
住　所		
氏　名		印
相隣地	11番	土地所有者
別紙　筆界確認書（写）添付		

相続人が承諾する場合（相続人全員　要）

筆界確認書添付の場合

境界点　座標リスト

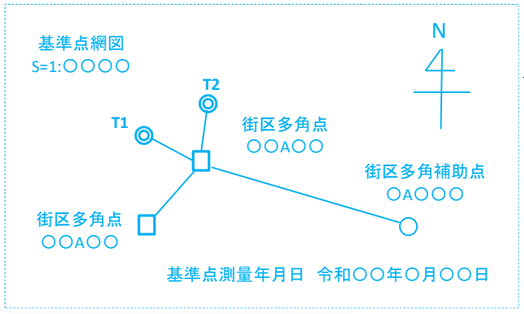
No	X	Y	標　識
K1	－000000.000	－000000.000	金属標
K2	－000000.000	－000000.000	金属鋲
K3	－000000.000	－000000.000	刻印
K4	－000000.000	－000000.000	コンクリート杭

引照点

No	X	Y	標　識
IN1	－000000.000	－000000.000	マンホール枠ポンチ穴
IN2	－000000.000	－000000.000	集水桝内角
IN3	－000000.000	－000000.000	植栽桝角鋲
IN4	－000000.000	－000000.000	既設金属鋲
IN5	－000000.000	－000000.000	マンホール枠ポンチ穴
IN6	－000000.000	－000000.000	集水桝枠ポンチ穴

多角点（「トラバー点」でも可）

名称	X	Y	標　識
T1	－000000.000	－000000.000	金属鋲
T2	－000000.000	－000000.000	金属鋲



公共基準点3ヶ所以上（近傍に公共基準点が存在しない場合は任意座標で可、この場合「任意座標」と表記）

既知点の名称及び座標値（世界測地系：第Ⅵ系）

名　称	X	Y	標識	縮尺係数
街区多角点〇〇A〇〇	－000000.000	－000000.000	金属標	0.000000
街区多角点〇〇A〇〇	－000000.000	－000000.000	金属標	0.000000
街区多角補助点〇A〇〇〇	－000000.000	－000000.000	金属鋲	0.000000

引照点は残存しやすいものを用い、かつ恒久的構造物に設置してください。
【例】
・マンホール枠にポンチ穴を打設する。
・構造物上の既設金属鋲を用いる。
・金属鋲を道路構造物に設置する。
・マンホール中心はなるべく使用しないでください。

測量年月日	令和〇〇年〇月〇〇日
作成年月日	令和〇〇年〇月〇〇日
図面作成者	堺市〇区〇〇町〇丁〇番〇号 〇〇登記測量事務所 土地家屋調査士　〇〇　〇〇　職印 登録番号　〇〇〇〇号 TEL：　072－〇〇〇－〇〇〇〇

左綴じのため、2cmほど空けてください。